

安全に安心して暮らせるまちづくりのために

——— 高萩市公明党の取り組み ———

凶悪犯罪が後を絶たない昨今、特に児童や女性を狙った事件が多発しております。高萩市内においても平成17年1月から平成18年1月31日現在までに、小学生から高校生までを狙った不審者等出没の報告数は24件にもなっています。かろうじて重大事件には至ってはおりませんが、非常事態的対策が求められております。

高萩市公明党はその都度、市に対して安全対策や防犯策を提言して参りました。と同時に緊急を要することだけに、自ら進んで活動してきております。以下概要を紹介いたします。

- 市内各所に防犯灯・街路灯の設置。
…暗くて危険を感じる場所は犯罪者も好むはず
- 平成15年6月から自家用車に「巡回中」のプレートを掲示し安全パトロール。…PTAが安全防犯のために始めました。
- 平成16年3月、「子どもの安全と子育て支援を求める要望書」（署名数6303名）提出。
 - ・平成16年4月、新小学1年生に防犯ブザー配布開始。
 - ・平成17年夏休み、秋山小学校で「子どもの居場所づくり」児童クラブ実施。（平成18年度より秋山小学校で児童クラブ実施予定。他小学校は順次実施予定）
- 平成17年1月、不審者情報等の携帯メールサービスを開始。
…本来なら市が取り組むべきことですが、それまでは私設で続けていきます。登録無料、登録方法はインターネットでホームページ <http://www9.ocn.ne.jp/~imagawa/> を参照してください。または連絡ください。
- 平成17年5月、「次世代育成支援対策行動計画」に基づく「地域子ども安全ボランティア」が発足し、ボランティア員として参加。…現在280名を超える市民が参加。
- 秋山小学校で「CAPプログラム」を実施。…子どもを暴力から守るための授業です。
- 平成17年第4回（12月）定例議会で取り上げ、職員の職務時間外のボランティアによるパトロールを実施強化することを要請しました。…公職の者が率先して行うべき
- 平成18年1月25日、市執行部に対して防犯対策のさらなる強化を申し入れ。
- その他各種協議会などに参加し意見・情報交換をしています。



サンシティ安良川下防犯灯



防犯ブザー



巡回プレートと帽子



CAPプログラム

まだまだ対策が十分とは言えません。市民の皆様のさらなるご協力をお願い申し上げます。

～大切な命を救うために～

＜市報2月号に紹介記事＞

市内小中学校や市役所などに

AED（自動体外式除細動器）を設置します

昨年9月議会で公明党の菊地正芳議員が一般質問で取り上げ、心筋梗塞などによる心停止時の救命法はAED（自動体外式除細動器）によって一刻も早く除細動を行うことが重要であり、学校や公共施設に常備することを訴えました。

また、心肺蘇生には欠かせない人工呼吸を行うときの感染予防として、教員や職員などが人工呼吸用マスクを携帯するように提言しました。

その後12月議会で補正予算が可決され、今年度中にAED11台と人工呼吸用マスク250個が配備されることとなりました。

配備されたAED機器は地域行事等にも使用できるようになり、住民の安心感が高まると思われます。あわせて心肺蘇生法の救命講習会を受ける機会をより多くつくり、多くの市民の理解を図るよう訴えております。



市報2月号のトップ記事

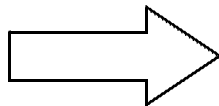
もう一度学ぶ 「あっせん利得処罰法」!!

＜平成13年3月1日施行＞

市民
業者

依頼者

頼み事



金品
飲食

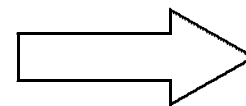


議員・市長

受け取ったり受け取る約束をしたら、

犯罪です。

影響力を行使



口利き
あっせん

市職員

公務員

市長や議員に行政の仕事に関わる頼み事をするとき、そのお礼としてお金や飲食を提供したり提供することを約束したら、

犯罪です。



この法律では職員の罪は問われません。ただし、職務上不正行為があった場合は、あっせん収賄罪など、より重い刑法によって裁かれます。

市民相談・法律相談はお気軽にご連絡ください

＜発行・連絡先＞

今川敏宏

電話 24-3079

菊地正芳

電話 23-7876